



第 335 回 KFR セミナー

特殊船を知る (2)

第 335 回 KFR 例会では、「特殊船を知る」と題したセミナーを開催いたします。世界中で建造されている船舶の中でも海運・造船関係者でも詳細を知る機会が少ないのが特殊船です。特殊船に関するセミナーは KFR にて昨年度も実施しており、その際の講演にて紹介いただきました海底広域研究船「かいめい」について、KFR-Jr.の活動で見学乗船を行ってきた内容について、KFR-Jr.のメンバーより改めて報告してもらいます。また特殊船のような船舶以外にも世界中には様々な海洋構造物・浮体があります。今回のセミナーではそのような分野にも着目し、近年開発が盛んである洋上風力発電について、開発を行っている JMU より講師をお招きし、ご講演をいただきます。これまで多くの船舶に携わってこられた技術者の方々、また船に興味を持っている学生の皆さんにとっても、特殊船に対する更なる知識・理解を深める良い機会になると思います。技術者/学生の方々にとって、自由活発に意見交換の出来る場にしたいと考えておりますので、多数のご参加をお待ちしております。

KFR 会長 松本 光一郎

— 記 —

第 335 回 KFR セミナー

- 日時：2016年12月14日（水） 14:00～17:00
- 会場：大阪大学吹田キャンパス 理工学図書館ホール
大阪府吹田市山田丘2-1（※大阪大学吹田キャンパス内）
<https://www.library.osaka-u.ac.jp/rikou/access.php>
- 参加費：無料，要事前登録

- ・ KFR-Jr.活動報告：JAMSTEC海底広域研究船「かいめい」の見学を通して（仮題）
足達 美奈（大阪府立大学 修士課程1年）

本年度KFR-Jr.では学生交流イベントとして、三菱重工業株式会社横浜製作所 本牧工場において海底広域研究船「かいめい」の見学を行いました。本講演会では、この見学で学んだ「かいめい」にまつわる技術やエピソードについて紹介します。

- ・ JMUの浮体式洋上風力発電の開発について

栗島 裕治（ジャパン マリンユナイテッド(株) 海洋エンジニアリング事業本部
海洋エンジニアリングプロジェクト部 部長）

弊社では、10年以上前から浮体式洋上風力発電用浮体の開発に取り組んできたところであり、その経緯につき紹介する。また世界で開発されてきている各種浮体の長所、短所、特に弊社が開発したアドバンスド スパー型浮体の特長について説明し、それをういた福島プロジェクトにおける、世界で初めての浮体式変電所（ふくしま絆）と5MW風車浮体（ふくしま浜風）の設計・建造・設置の経験を紹介する。最後に今後のマーケット展望と技術開発のポイントを紹介する。

ご参加のお申し込みは、12月9日（金）までに下記連絡先までお願い致します。

セミナー終了後、懇親会(17:15～19:15, 場所:大阪大学S1棟1Fギャラリー, 会費:社会人¥3,500, 学生¥2,000)も予定しています。こちらにもぜひご参加ください。お手数ですが、懇親会への参加希望についても合わせてご連絡をお願い致します。

連絡先：関西船舶海洋流体力学研究会（KFR）事務局
福井 洋（ジャパン マリンユナイテッド(株)）
TEL：059-238-6407 FAX：059-238-6442
E-mail：fukui-yo@jmuc.co.jp

会場までのアクセス

- ・大阪モノレール彩都線 阪大病院前駅より 徒歩15分
- ・阪急千里線 北千里駅より 徒歩15分
- ・JR茨木駅, 茨木市駅から近鉄バスで「阪大本部前」下車 (所要約30分)
- ・北大阪急行線千里中央駅から阪急バスで「阪大本部前」下車 (所要約20分)
「阪大本部前」より 徒歩8分



(google map より)



(大阪大学 HP より)

以上